

① 同一学級における，期間を置いての同一テストの差からの進歩の検定

② 同一基準にある異種のテスト間の差異の検定

などに用いられます。

この①の例としては，知能テスト，体育の技能に関するテストなどがあげられますが，もしも，検定の結果，有意差がでたとしても，それは何によってでたのかまではわかりません。

また，この検定は，一群法の仮説の効果の検定には不適當です。なぜなら，ある一定期間，仮説を適用してもしなくても，とにかく指導したならば，指導の後に進歩のみられるのは当然だからです。